



人 人 にんにん連携



甲賀圏域 地域連携検討会 ネットワーク通信の名称が決定しました！

公立甲賀病院 副看護部長 兼 地域医療連携室 室長 寺村 幸子

甲賀圏域 地域連携ネットワーク通信（仮）の名称を皆様に募集しましたところ、多数のご応募を頂き誠にありがとうございました。多数のご応募の中から、事務局で選考させていただき、上記のように決定しました。皆様に関心を持っていただきましたことに感謝申し上げます。本会は『連携』をキーワードに多職種による意見交換により、在宅支援に関する問題・課題について検討することを目的としています。『にんにん連携』は、人と人とのつながりを意味しています。甲賀圏域ネットワーク通信『にんにん連携』が、そのための手段の一つになればと考えています。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

研修会報告

第 6 回 甲賀医療圏域 地域連携検討会が開催されました



日 時：平成 24 年 9 月 19 日（水）15 時～17 時

場 所：甲賀合同庁舎 4 階 4A 会議室

参加者：医療関係者 19 人、居宅介護支援事業所 20 人、サービス事業者 15 人、行政等 14 人

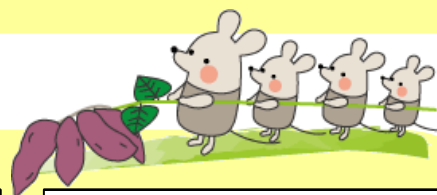
計 68 人

テーマ：「顔の見える関係から始まる在宅支援

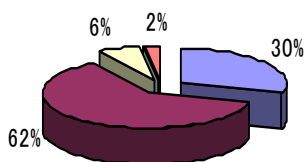
～がん患者さんの在宅生活を支援するために～」

内 容：介護支援専門員、担当医、地域医療連携室の担当者、訪問看護ステーション、それぞれの立場から発表し、その後グループワークで、がん患者さんの在宅療養における病院と在宅との連携を考えた。

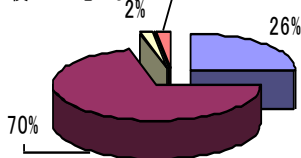
アンケート集計の結果



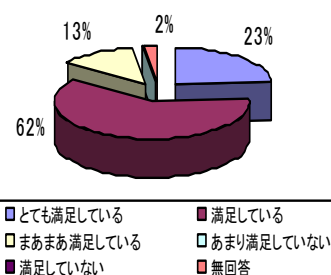
今回の「事例検討」の内容は理解できたか？



今回学習した内容は今後あなたの現場での実践に役立つと思いますか？



今回の研修に参加して満足していますか？



《感想から一部抜粋》

- ・ 多くの職種と顔の見える関係ができて良かった。
- ・ 連携が上手にできると本人・家族が安心して在宅で過ごす事が出来ることを痛感した。
- ・ いつでも病院に戻ってもいいことを聞き、気持ちが楽になった。
- ・ 各職種、各施設ができる事を理解しあう事が大切である。

研修会の感想（発表者の声）



今回は私が長期にわたり担当し、悩みに悩んだ症例提示をさせていただきました。当時の診療記録をあらためてじっくり読み返す機会にもなり、あの時ももう少し何とかできなかったのだろうか、これでベストだったのだろうかと思う点がいくつかありました。ただ、発表時に記載させていただきましたように、「これしかなかったような気がする」と私の結論になりました。

ともすれば医師の独善に陥るかもしれない(私だけかも?)診療行為に関し、多職種/院外スタッフの皆様とともに悩み相談し、最終的にはご本人の意思通り帰宅し、ご家族の負担軽減にも配慮しながら看取ることができました。

カンファレンスを通じて振り返り、色々な意見をだし、今後の診療に役立つポイントが確認されるなら全員の財産が増える事につながると思います。今後、こういったカンファレンスを小規模でも定期的に行いたいと考えております。皆様方のご協力をお願いいたします。



公立甲賀病院
沖野 副院長



公立甲賀病院 在宅医療室 宮本氏

現在も介護がなくなる事での解放感と、楽になる事への罪悪感に戸惑われての生活を目の当たりにし、人の生き方にも触れ感じ考えさせられました。今後も、医療者や介護者としてだけでなく、同じ生活者として家族や支援者が共に話合える時間を持っていきたいと思っています。

NPO みなくちケアプラザセンター 北村氏



今回の事例は入院時から病院と在宅支援側とが情報共有をこまめに行う事で「顔の見える関係」が出来ました。多職種連携をより円滑にするには在宅介護に携わる者が日頃から様々な形で良好なコミュニケーションを図っておくべきだと実感しました。



NPO みなくち訪問看護ステーション 駒井氏

在宅医療を支えるチームが、こんなに多くなり、そして問題点を共有できるようになってきた事を実感しました。この中で訪問看護の役割を果たせるよう、訪問看護としてのチームを更にあげて行きたいと思っています。



公立甲賀病院 退院調整担当 寺村氏

今回の事例を在宅へと導けたのは、多職種連携によるチーム医療が有効に機能した結果であったと感じました。その根底には、普段から病院と在宅関係者の顔の見える関係があったこと、そして、3回に渡るカンファレンス開催による情報交換があったからだと思います。医療と介護の連携によるカンファレンスは、在宅支援のキーポイントだと実感しました。

司会：甲賀地域包括支援センター 橋本氏

回を重ねるたびに参加者が増え、一人の方の症例をいろいろな方向から、いろいろな立場の方と検討させていただく良い機会となっています。今回の在宅をテーマとした検討も今後より身近なものとなり、考えさせられる事だと思いますが、対応する方の顔が見え、よい関係の中で在宅ケアが出来ればと思います。

次回の研修会案内

日時：平成 24 年 11 月 19 日（月） 15 時～17 時

場所：甲賀合同庁舎 4A 大会議室

講師：甲西リハビリ病院 院長 田中 成浩 先生

内容：「リハビリテーション導入支援について」

次回の参加もお待ちしております！！

